

神奈川山梨教会連合会たより

かりん

「喜びにめざめ、そして未来へ」

金光教神奈川山梨教会連合会

会長 山田信一



首都圏布教
一三〇周年を
迎えました。

明治二十一
年に畑徳三郎
先生(初代東京
教会長)が上京
して布教を開

始し、大場吉太郎先生(初代芝教会長)も布教のために上京されました。それ以来一三〇年です。改めて一三〇年を振り返り、そこに流れる精神や先人の信心を頂き直し、現代に現していくことが願われます。

一三〇年間、金光教が広まり、信心が伝わってきた中心には、教えと共に信心の喜びがあったと思います。一三〇年前、靈驗あらたかなおかげを受けた喜びと、天地の親神様と出会った喜びが、どんどんと伝わ

っていきました。

今、それを引き継いだ私たちにも、信心の喜びがあるはず。大勢の信奉者の中には、信心の喜びが燃えさかっている人もあり、少々しばみがちな人もあるでしょう。燃えさかっている人は、その火を他の人につけてあげてほしい、しぼんでいる人は改めて信心の喜びを掘り起こして火を大きくしてほしい、と思います。

みなさんの信心の喜びは何ですか。改めて考えてみてはいかがでしょう。

困った時に神様をお願いしておかげを頂くこと、日々安心に過ごせること、教会で先生にお話を聞いてもらえること、信心の仲間がいて励まし合えること……。いろんな喜びがあると思います。その喜びを、かみしめてふくらまして、喜んで喜んで伝えていきましょう。

六月に首都圏布教一三〇年「信奉者集会」を一泊で開催いたします。テーマは「喜びにめざめ、そして未来へ」です。未来に向かって、私たちは喜びを伝える一粒の種になりましょう。今年も連合会が、みなさんの喜びをふくらまし、分かち合い、励まし合う場になることを願っています。



平成30年度

神奈川山梨教会連合会総会報告

去る一月二十日(土)、神奈川教会において、「平成三十年度神奈川山梨教会連合会総会」が行われました。出席者は、十五教会より教師十二名、信徒十三名、他傍聴一名でした。

開会行事では、御祈念に続いて、山田信二会長(横浜西教会)から挨拶があり、その後、議長に宮川昌也先生(小田原教会)が選任され議事に移りました。

議事では、平成二十九年度の事業報告案と決算案が総務部長より報告され、三十年度の事業計画案が会長より、予算案が総務部長より提案され、一部修正の上、承認されました。

以下に主な事業報告と事業計画を抜粋して掲載いたします。今年度も、連合会活動へご理解、ご協力、そしてご参加をいただけますようお願い申し上げます。

平成二十九年度事業報告(抜粋)

▼教師信徒共励会

① 4月15日(土) 野毛教会

参加者…21名

発表…

鈴木重光「百年祭をお迎えして」

鈴木弘「信心の喜び」

② 9月9日(土) 平塚教会

参加者…29名
発表…

奥川美智雄「もしも私が信徒なら」
鈴木 徳昭「おかげは和賀心にあり」

▼ビジネスセミナー

① 3月5日(日) 鶴見教会

参加者…16名

「やる気を高めるモチベーション」

② 10月15日(日) 鶴見教会

参加者…13名

「情報洪水でも本質を外さない“問題解決ステップ”」
講師はいずれも高橋章浩氏(日本橋教会信徒)

▼輔教懇談会

① 2月19日(日) 横浜西教会

参加者…14名

講師…山田信二

「輔教に期待される役割とは」

② 9月3日(日) 武蔵小杉教会

参加者…17名

発表…

岡本和子「輔教になったきっかけ」

大塚東子「輔教研修会でのお手引き例の紹介」

▼社会活動

○ベルマーク…登戸教会 近隣の小学校

へ寄付↓学校教材

○切手・プリペイドカード…藤沢教会

年少少女会連合本部へ委託↓キリスト教団から発展途上国の医療支援
○ボトルキャップ…神奈川教会 幸ヶ谷小学校へ寄付↓途上国へのワクチン、医療品

○プルトップ…平塚教会 金光教前橋教会へ委託↓車イス

▼みんなのつどい

① 横浜ハイク 4月8日(土)

みなとみらい地区、カップヌードルミュージアム 参加者…39名

② ファミリーキャンプ

6月17日(土)〜18日(日) 鶴見教会・東芝科学館 参加者…22名

▼地域交流会

6月4日(日) 逗子葉山方面散策

参加者…12名

▼女性のつどい

7月5日(水) 神奈川教会

参加者…28名

古賀さやか「介護が必要になったら」

吉岡裕子「着物から遊び着を作って」

▼講話と夕食の会

12月2日(土) 神奈川教会

参加者…39名

講師…畑淳師(日本橋教会長)

「恩に基く宗教」

「講話と夕食の会」

— 恩に基く宗教 —

12月2日(土)、神奈川教会で、長年続いている「講話と夕食の会」が開かれた。当日は、13教会から39人の参加で、一時間半、日本橋教会の畑淳先生のお話をたっぷり聞かせていただいた。

「恩に基く宗教」と、あまり耳にしたこともない講題に、どんなお話になるのかと興味津々で耳を傾けた。

このテーマはもともと、未信奉者に金光教をひと言で伝えるにはどのような言葉によいのかと、誰もが考えたことのある素朴な問いから始まった。先生もひと言で言うのは難しいが、「天地の大恩」と補足していただいて少し身近になり、心の準備ができたように思えた。その後、畑先生はこの難題を筋道を立ててお話ししてくださった。

まずは、金光教を語る時、ひとりよがりにならないように、根拠にもとづくものでなければならぬ。『金光教教典』や『天地は語る』のみ教えにもとづいて、体験や他宗教から見るとか、天地書附や課題など全体を照らし合わせた上で伝えることが大切であると話された。

例えば、目の見えない人に象の人形を触ってもらっても、触るところによってイメージが違ってくる。金光教を語るにも視点

平成三十年度事業計画 (抜粋)

1. 総会

日時：1月20日(土) 13時半～15時半
会場：神奈川教会
議事：平成29年度事業報告・決算、
30年度事業計画・予算の審議他

2. 運営委員会

年4回の開催を予定(1/17・3/6・6/5)

3. 首都圏布教一三〇年 信奉者集会の開催

「喜びにめざめ そして未来へ」との
テーマのもと一泊で開催する
日時：6月16日(土) 13時～
17日(日) 12時

会場：マホロバ・マインズ三浦

講師：松本信吉師「神のよろこび」

(金光教麻布教会長 運動推進員)

4. ビジネスセミナーの開催

① 3月11日(日) 13時半～16時半

会場：鶴見教会

② 9月30日(日) 13時半～16時半

会場：未定

5. 輔教懇談会の開催 (布教部)

① 2月17日(土)

会場：鶴見教会 講師：木本雅史師

② 9月2日(日) 13時半～16時半

会場：鎌倉教会

6. ホームページ (布教部)

連合会活動の周知、広報を行う

URL=<http://www.kyokairengokai.jp>

7. 連合会だより

『かりん』年4回発行

8. 社会活動

各種収集活動の実践

○ベルマーク・登戸教会

○切手・プリペイドカード・藤沢教会

○ボトルキャップ・神奈川教会

○プルトップ・平塚教会

9. みんなのつどい

① 野毛山動物園ウォークラリー

日時：4月14日(土) 10時

京浜急行 日ノ出町駅集合

会場：野毛山動物園

② 鶴見川花火大会

日時：8月18日(土) 18時

鶴見教会集合

会場：教会近くの鶴見川河川敷

10. 教師部

① 教師会の開催(2/6丸子、6/17

MM三浦、8/16、12/18子安)

② 教師研修会の開催

③ ひいらぎの会の開催(2回開催予定)

11. 信徒部

① 地域交流会：6月17日(日) 一泊集

会終了後、城ヶ島を散策

② 女性のつどい：7月6日(金)13時～

小田原教会 講師 宮川晴江師(小

田原教会)

③ 講話と夕食の会：12月1日(土) 15

時～ 神奈川教会 内容未定

が偏ることなく全体を把握していることが大切である。先生もご自分がこれまで検証を重ねてこられたことを語ってくださった。自分が思ったり感じていることを一方的に話すのではなく、絶えず神様と向かい合っ
て見い出されたものだと思われたし、教会御用もそのようにされていることが伺われ
た。

30代の頃、借金をして大変だという人に、人がお金を貸してくれていることを思わずに大変とは何ごとか、あんたの頭はおかしいのと違いますかと叱りとばされるという衝撃的な話を聞かれた。人がお金を貸してくれている恩を知らなければならぬとい
うのだ。

また、ご自分も25年の住宅ローンを10年で返し終えた夢のような信じられない体験も聞かせていただいた。(4ページ中段へ)



平成 30 年度
天地金乃神大祭日程

教会名	日 程
甲府教会	4月15日(日) 13時30分
南甲府教会	4月16日(月) 11時
鎌倉教会	4月22日(日) 13時30分
登戸教会	4月22日(日) 13時
横浜西教会	4月22日(日) 13時30分
藤沢教会	4月29日(祝) 11時
大明教会	4月29日(祝) 13時30分
横須賀教会	5月3日(祝) 13時30分
子安教会	5月3日(祝) 13時30分
丸子教会	5月3日(祝) 11時
相模原教会	5月3日(祝) 14時
生麦教会	5月5日(祝) 13時
鶴見教会	5月11日(金) 13時
平塚教会	5月12日(土) 13時
大磯教会	5月14日(月) 13時
野毛教会	5月19日(土) 13時30分
小田原教会	5月26日(土) 14時
神奈川教会	5月26日(土) 11時30分
武蔵小杉教会	5月27日(日) 11時
津久井教会	未定

それから、呉服屋さんで、商品が売れなくなり多額の借金で追い詰められ、家族にも責められどうにもならなくなって神様に救いを求めた。さて、このような場合どのように導かれるのだろうか。織物は、蚕が桑の実を食べて繭を作り、それをいただくとして、お客様に丁寧にご覧いただき、ポツポツと売れ始め、ついに無借金までになった。

それぞれ信じられないような具体例ではあるが事実である。私達もその過程を学びたいところではないだろうか。

さて、元に戻って、ひとりで金光教をどのように表現すればよいか。ますます難しくなったように思うし、ひとりひとり自分で見つけるしかないと思った。

少し難しいお話だったかもしれないが、その後の懇親会では、賑やかに交流を深めることができた。

(報告 吉岡裕子)



《お知らせ》

首都圏布教二二〇年

神奈川山梨教会連合会信奉者集会

○集会テーマ

「喜びにめざめ そして未来へ」

○日時 6月16日(土) 13時～

17日(日)正午まで

○会場 マホロバ・マインズ三浦

※京急三浦海岸駅から徒歩6分 送迎あり

○主な内容

(第1日)

・講演「神のよろこび」

講師 松本信吉先生

(麻布教会長・関東教区運動推進員)

・班別懇談／全体懇談

・夕べのつどい

(第2日)

・班別懇談／全体懇談

※詳しくは、

ポスター、チラシをご覧ください。

金光教神奈川山梨教会連合会

発行者 山田 信 二

横浜市泉区下飯田町926・23

〒245-0017 金光教横浜西教会内